

# 見守り活動の結果について

## 開催概要

日	時	緊急対応の観点から、平日放課後を中心に実施。 ※9月は、木曜日・金曜日 14時～17時
場	所	旧本郷第一小学校跡地
主	催	会津美里町
運	営	ほんごうパークファン
事	務	コムテック地域工学研究所
対	象	小学生(自分で遊びに来る子ども中心)
内	容	1. ほんごうBOX(プレハブ)を拠点に、遊びを見守る。 2. 遊び道具の貸し出しを行う。
目	的	1. 町民主体による見守り活動を通した管理運営体制の構築 2. 日常的な利用の促進 (放課後・休日の小学生、地域住民の活動) 3. 日常的な利用状況を確認し、設計・管理運営計画への反映





# 1.活動状況(9月)





# 1.活動状況(10月)





# 1.活動状況(11月)





## 2.活動状況（活動報告より抜粋）

日程	天気	子どもの 人数・学年		どんな遊びをしていたか	その他・感想
2025/9/4(木)	晴	0	—	—	—
2025/9/5(金)	雨のち晴	1	小2	<ul style="list-style-type: none"><li>・ バドミントンは風が強く、ラリーが続かない。</li><li>・ ボールは空気を入れる必要がある。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 落ちている枝で玉突きごっこをした。</li><li>・ ボールが室内に入った。</li></ul>
2025/9/11(木)	雨のち曇	1	小3	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 公園内 自転車で通過。南から入り、西に出た。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 早朝の土砂降りで南入口近く5m四方が水溜り有り。</li><li>・ メタセコイアの北側は地盤も柔らかく、全体に草にも雨しずくが残っている。</li></ul>
2025/9/12(金)	晴のち曇	1	小4	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 竹馬に興味を持って遊ぶ。少しコツを教えた。</li><li>・ バスケットボールを持参。デッキ上で、ドリブルOKにした。しかし、やはり狭いので、少しして駐車場に行った。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 湿度高め。高温。14:00 27℃ → 17:00 25℃。</li><li>・ グラウンド状況は良好。</li><li>・ 草が少し伸びてきた。</li></ul>
2025/9/18(木)	雨のち晴	3	小5	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 道路を歩いていた子に声をかけた。竹馬とインディアカをして、5分ほどで帰る。</li><li>・ 普段は家でゲームをしている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 午前の雨で草は濡れている。草は30cm。</li></ul>
2025/9/19(金)	晴	5	小3 小2	<ul style="list-style-type: none"><li>・ フラフープ、フリスビー、竹馬</li><li>・ ドリブル、持参のボールでサッカー、持参のバットで素振り・チャンバラ</li><li>・ ほんごうBOX内で宿題</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 学校が早く終わったからか、たくさん来た。</li><li>・ 天気も夕方はちょうどよかった。</li></ul>
2025/9/25(木)	雨	0	—	—	—
2025/9/26(金)	—	1	小2	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 竹馬</li></ul>	—

## 2.活動状況（活動報告より抜粋）

日程	天気	子どもの 人数・学年		どんな遊びをしていたか	その他・感想
2025/10/7(火)	くもり 時々晴れ	0	—	—	—
2025/10/8(水)	くもり 時々雨	0	—	—	・ HPFメンバー2名が立ち寄る。
2025/10/14(火) 【イベント同時開催】	小雨から 雨	25	小学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雨が強くなり、公園では遊べなかった。</li> <li>・ GO寺子屋の子どもたちが、本郷ボックスにランドセルを置き、さつまいも堀りとみさとベースで遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ GO寺子屋の迎えも本郷ボックスとなり、保護者もこの存在を確認出できた。</li> </ul>
2025/10/15(水)	晴	0	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目印にテントを張った。</li> <li>・ ブーメランとフリスビーを寄付してくれた方がいた。</li> <li>・ 桜の木の下での折れ枝などは、まとめた方がよいと思う。</li> </ul>
2025/10/18(土) 9-12時	晴	6	小2・1 小3・3 小5・2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フラフープ、ブーメラン、虫取り、シャボン玉、竹馬、サッカー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもが休憩にコンテナ内に入ることが多かった。（日差しが暑いので）</li> <li>・ すべり台などが欲しいという意見があった。</li> </ul>
2025/10/18(土) 13-16時	晴から曇	7	小4 小2 年中 2歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フラフープ、フリスビー、竹馬、バドミントン、ドッチボール、水鉄砲、自転車、トンボ取り、フラフープ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一組の親子が遊んでいて、ミサトベースで遊んでいた親子が来て、そこに子供たちが来た。（久しぶりに子供達の声がする。）</li> <li>・ 菊池さんより、イベント開催は良いのではという提案。</li> <li>・ イベント団体との共有、春先の親子キャンプや星空探索など。</li> </ul>

## 2.活動状況（活動報告より抜粋）

日程	天気	子どもの 人数・学年		どんな遊びをしていたか	その他・感想
2025/10/21(火)	曇	0	—	・ —	・ 小学3・4年生の子供2人が下校で横切っていました。
2025/10/22(水)	曇	0	—	・ —	・ メタセコイア北側にバイクあり。町との確認済み。 ・ 子どもは寒い為か、ひとりも来ない。 ・ 4時半頃に帰る子供が通る。
2025/10/28(火)	雨	0	—	・ —	・ トイレの水洗の水が出っぱなしになっていた。
2025/11/6(木)	晴	8	小4・1 小5・3 小6・4	・ 野球、竹馬、水鉄砲、ブーメラン、フラフープ、バドミントン	・ 自然と子どもが集まってくれ、滞在時間も1時間以上と長かったです。
2025/11/8(土) 10-15時 【イベント同時開催】	晴	約 20	小学生 低～中 学年 乳児1	・ サッカー、ドッジボール、バドミントン、竹馬、ブーメラン、フリスビー、フラフープ ・ トランポリン、ハンモック、凧あげ、お絵かき、手作りピタゴラスイッチ等(イベント側で用意) ・ 焚火(イベント側で用意)	・ 「遊び場プロジェクト」が同時開催された。 ・ プレーリーダーと学生ボランティアが遊び方を教えたり、子どもたちの関心を引き出しながら一緒に遊んでいた。 ・ お昼は手作りのカレーが提供された。



## 2.活動状況（活動報告より抜粋）

日程	天気	子どもの 人数・学年	どんな遊びをしていたか	その他・感想
2025年11月11日(火)	—	2 小学5年生 小学3年生	・ バドミントン、フラフープ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ リピーターの姉妹が来てくれた。</li><li>・ ブーメランが屋根に上がったので、後でとります。</li></ul>
2025年11月13日(木)	—	5 小学6年生 小学3年生 小学2年生	・ 竹馬、バドミントン、フリスビー、ブーメラン	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 少人数ではあるが、休みなく動いていた。</li><li>・ 動き疲れるとBOXで休憩。ゲームを始めた。</li><li>・ ブーメランが屋根の上に上がってしまった。</li></ul>
2025年11月14日(金)	晴	11 中学生 小学6年生 小学5年生 小学3年生 小学2年生	・ オセロ、サッカー、ドッジボール、バドミントン、竹馬、ブーメラン、フリスビー、ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 2年生は4回目のリピート。</li><li>・ 今日が一番の賑わい。</li><li>・ 児童が自主的にHONGO BOXの掃除をしてくれた。</li><li>・ 中学生にも活動を広めてはどうか。</li><li>・ 4時前には全員帰宅。</li></ul>

# 3.活動結果

\* 活動日誌、検討会での意見、個別の意見（LINE等）から整理

## 目的1. 町民主体による見守り活動を通した管理運営体制の構築

### ●実施結果

- 9～11月で計23日実施（見込み）、有志4名が交替で対応した。
- メンバー有志でそれぞれ対応できる日程**をあげて、HPFの検討会あるいはLINEで調整した。
- 状況を見ながら、**子どもが参加しやすい日時について話し合い**日程を決定した。
- 遊びカレンダー**を作成し、日程を公開した。  
公開・周知先：ほんごうBOXへの掲示、HPFインスタグラム、本郷学園（町経由）、町HP、町LINE
- 事前に決めた**ルールに基づき、鍵を管理し、運営**した。  
開け閉め、道具貸出、清掃、活動記録作成等
- 屋外のごみ拾いや設備の問題箇所等を確認し**、HPFのLINEや町に状況を共有した。

- 必要な備品の収集、提供**

遊び道具、道具入れのかご

フリスビー、竹の竹馬、そり

長机、パイプ椅子

カフェテーブルとソファ、冷蔵庫 等





# 3.活動結果

\* 活動日誌、検討会での意見、個別の意見（LINE等）から整理

## 目的2. 日常的な利用の促進（放課後・休日の小学生、地域住民の活動）

### ●実施結果

#### <貸出日の利用状況>

- 天候不良の影響が利用を左右する（天気が悪いと平日休日関係なく遊びに来ない）。
- **通常の放課後**は、時間帯と子どもの都合が合わず、利用が少なく滞在時間も短い。

#### <想定される理由>

##### ▲帰宅後から夕暮れまで時間が短く遊ぶ時間がない。

- 高学年は下校時間が遅いため、帰宅後遊ぶ時間が限られる。
- 低学年の共働き家庭の子ども多くは児童クラブ利用。
- 金曜日はGO郷寺子屋
- 塾や習い事（木曜日：公文、金曜日：日新館スイミング等）

##### ▲少し離れたエリアの子どもは自分で遊びに来ることができない。

- 低学年は自転車の行動範囲が限定されている

- **土曜日**は午前・午後に関わらず、多くの子どもが遊びに来た（雨天を除く）。
- 平日でも**早帰り**（本郷学園の特別時程の日）の日は、多く遊びに来て長く滞在。
- **リピーター**の子どもも見られるようになった。
- 貸出日以外の利用も見られた。

子ども：サッカー等で遊ぶ子どもたち、園児の遠足利用 等

大人：やり投げの練習、高齢者の散歩（ショートカット） 等



# 3.活動結果

\* 活動日誌、検討会での意見、個別の意見（LINE等）から整理

## 目的2. 日常的な利用の促進(放課後・休日の小学生、地域住民の活動)＜続き＞

### ●実施結果

#### ＜利用促進の工夫、地域住民等の活動＞

- ・ 見守り日に合わせてイベントを実施し、活動の周知や本郷パークの利用促進を図った。
  - \* 10/14GO郷寺子屋（ミサトベースでのイベントとあわせて利用、子ども・親への周知）
  - \* 11/8遊び場プロジェクト（プレーリーダーたちによる外遊びや異年齢交流を体験）

- ・ 焚火の実施
- ・ 野点の試行

#### ＜遊びについて＞

- ・ 竹馬やフリスビーなど家にないものや家で出来ない遊びが人気があった。
- ・ 一方で、イベント時はあらゆる遊び道具が利用された。道具の使い方・遊び方を教えながら、一緒に遊ぶ大人が必要。
- ・ 意見：壁が1枚あると色んな一人遊びができるのではないかと（ボールで壁あて等）。そこから2人、3人と仲間が増える。子どもも大人も利用できる。





# 4.総括

## 【管理運営面】

メンバーで協力して日程調整やカレンダーの作成を行い、責任を持って鍵やプレハブ、遊び道具等を管理した。



### ＜今後の課題＞

- 将来をみすえて、遊び道具の管理も必要。
  - 運営団体は、遊び道具を含めた安全管理を徹底。
- 広報へのより積極的な取り組みが必要ではないか。
  - 遊びカレンダーや利用状況、イベント等、本郷パークの情報を発信（SNS、カレンダー掲示等）
  - 土曜日やイベントについては、町内全域で周知 \*今回は放課後を想定してことから本郷学園のみちらし配布
- 利用者を増やすため、良い場所にするため、さらにアイデアを自ら実行できないか。
  - （面白い遊び道具、雰囲気づくり、イベント企画・誘致 等）
  - 何かやりたいことがある人を誘う、仲間を増やす
- 関わる大人を増やすには、ボランティアだと限界がある(メンバー意見より)。
  - ＜・基本的な管理作業、手続き・調整 →指定管理団体/任意団体、有償
  - ・ボランティアでできることは何か？

## 4.総括

### 【利用促進面】

曜日や天気の影響はあるが、継続してきたことにより、リピーターも増え、滞在時間も長くなってきた。  
こうした活動の継続や楽しいイベントの定期的な実施により、子どもたちが集まりやすくなる(居場所のひとつになる)のではないかな。



#### <今後の課題>

- 平日日中は、高齢者や乳幼児親子の利用が主体か。
  - この層の活動は室内中心
  - お散歩高齢者の休憩スペース、高齢者が好む企画
- 遊んでいい場所、楽しく遊べる場所(居場所)と認知させる必要がある。
  - 継続的な遊び場の提供 (遊び道具貸出、イベント等)
  - 遊びの質を上げる
    - 遊び方を教えたり一緒に遊ぶ大人や学生の参加 (プレイヤーとしての参加)
    - ここに来たいと思わせる遊びの提供 (遊び道具の選定、遊びプログラムの定期的な誘致)
- 中高生が活躍する機会、居やすい場所を提供できないか。
  - 上記取り組みへの参加を通して子どもや高齢者と交流することにより、居場所の創出や、異年齢交流によるコミュニティの活性化。ただし、日常の居場所とするには、中高生の関心をどう集めるかは課題。